

オリーブの木の はなし 話

預言者ヤコブは、オリーブの果樹園の主人とそのしもべたちについて話をしました。かれらは木の世話をしました。悪い実を切り落とし、木が強くなるのを助けるために新しいえだを加えました。かれらは、木が成長するのを助けるために世話をしました。

ヤコブ5章の話を読むときに、次のことを見つけてみましょう：

果樹園の主人は、木が自分にとって大切だったので、木の世話をしました。

木やえだは、主の民にいます。しもべたちは、主人が木やえだの世話をすることを手伝いました。

つぎ木とは、木を強くするために、新しい健康なえだを加えることです。

かりこみとは、悪い実やえだを切り落とすことです。

主人がしもべたちの助けをえて木の世話をしたように、イエス・キリストは預言者や指導者の助けをえてわたしたちの世話をしてくださいませ。



イラスト：セバスティアン・グレン



せいぶん 聖文チャレンジ

ヤコブ3:1で、ヤコブはだれに話しているでしょうか。

ヤコブ5章で、ヤコブはどの預言者の言葉を引用しているでしょうか。

エノスは、神は何をなさるはすがないことを知っていたでしょうか。(エノス1:6 参照)

わたしはモルモン書を読むことができます！

モルモン書を読んだら、絵の一部に色をぬりましょう。「わたしにしたがってください」でそれぞれの週に読む場所から、下のせいくを読むとよいでしょう。

- 第1週：ヤコブ3:1
- 第2週：ヤコブ6:11
- 第3週：オムナイ1:26
- 第4週：モーサヤ2:22



イエス・キリストのあなたへの愛を思い起こさせてくれるものを作りましょう。あなたの家族の絵か、自然の中にあるものの絵をかくとよいでしょう。あなたが作ったものをわたしたちにしようかいしてくださいませ！